

特別展

# 日本の表装

SOUKOU—Japan Way to Beautify and Preserve Cultural Heritage

京都大学総合博物館——紙と絹の文化を支える

THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM

平成29年1月11日(水)～  
2月12日(日)

開館時間＝9:30～16:30(入館は16:00まで)

休館日＝毎週月曜日・火曜日(平日・祝日にかかわらず)

会場＝本館2階 第1企画展示室

入館料＝一般400円(300円) 高校・大学生300円(200円)  
小・中学生200円(100円) ※()内は20名以上の団体料金

※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1人、70歳以上の方、京都大学学生・  
教職員、京都府下の大学在籍の学生は無料(要証明証)

京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL. 075-753-3272 FAX. 075-753-3277

URL. <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp>





# 京都大学総合博物館 紙と絹の文化を支える

絵画や書、古文書など、紙や絹を用いた歴史的遺産を未来に伝えるための修理の技術は、この40年程の間に格段の進歩を遂げました。なぜ残すのか。どのように残すのか。文化財の修理では、二つと無い個性を持った作品を、歴史や素材など様々な角度から分析し、最善の方法を追求します。本会場では、表装を用いた文化財修理の最前線をご覧ください。



職譜と柳行李  
江戸時代(18世紀) 京都大学総合博物館蔵

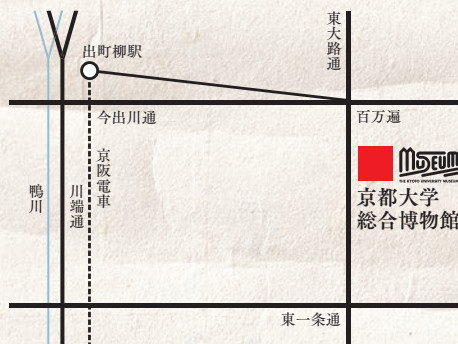
## 土曜連続講演会 [申込不要、先着順]

- 1月14日 岡興造(岡墨光堂会長)「表具師から装潢師へ」
- 1月21日 根立研介(京都大学大学院文学研究科教授)  
「日本の文化財の修理をめぐって—彫刻の修理の場合—」
- 1月28日 湯山賢一(奈良国立博物館長)「古文書修理の歴史と理念」
- 2月4日 横内裕人(京都府立大学文学部准教授)「前近代における書跡・古文書修理の諸相」
- 2月11日 平川佳世(京都大学大学院文学研究科准教授)「近世ヨーロッパ美術と修復」  
増記隆介(神戸大学大学院人文学研究科准教授)「平安時代の仏画制作とその修理」

毎週土曜日 14:00~15:30、ただし2月11日のみ13:00~15:30  
場所: 京都大学総合博物館講演室

## 子ども博物館 忍者の巻物を作ろう! [申込不要]

毎週土曜日 10:00~16:00  
場所: 京都大学総合博物館ロビー  
京都大学のお兄さんお姉さんと一緒に、忍者の巻物を作ってみよう。  
※いずれも参加無料(ただし、博物館への入館料は必要)



## 京都大学総合博物館

[交通案内]  
●京阪電車「出町柳」駅下車、徒歩約15分  
●京都市バス「百万遍」停留所下車、徒歩2分  
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



枯木双鷹図 中国・元~明時代(14世紀)  
京都府蔵(京都文化博物館管理)



柳下山羊図 中国・清時代(17世紀)  
京都府蔵(京都文化博物館管理)



乾道周笠像 部分 江戸時代(19世紀)  
京都大学総合博物館蔵



東アジアには、絵画や書と一体となって、作品を引き立て、かつ、保存に役立つ表装の文化があります。紙や絹を用いた作品を、表装により大切に守り美しく彩る営みは、日本においても古代に始まり、現在にいたるまで、独自の美と技術を育んできました。この展覧会では、その美しさと歩みをたどり、表装の技術と、技術の進歩を支えた修理をめぐる思想の到達点をご紹介します。

《装潢》シンボルマーク 一乗院宮真敬法親王 後水尾上皇像 江戸時代 宝永元年(1704) 泉涌寺蔵(17/2/19展示) 賛文より抜粋

主催 京都府 京都大学総合博物館 京都文化博物館  
一般社団法人 国宝修理装潢師連盟  
後援 京都府教育委員会 京都市教育委員会  
公益財団法人 京都古文化保存協会  
協力 京都府教育庁指導部文化財保護課  
京都府立大学文学部歴史学科  
展示企画委員 岩崎奈緒子(京都大学総合博物館長)  
岡泰史(国宝修理装潢師連盟理事)  
中野慎之(京都府教育庁指導部文化財保護課技師)  
橋本浩(国宝修理装潢師連盟連盟員)  
森道彦(京都文化博物館学芸員)  
山本記子(国宝修理装潢師連盟専務理事)  
横内裕人(京都府立大学准教授) ※五十音順